



大韓民国羅州市と日本国倉吉市交流宣言

羅州市と倉吉市は、1993年に国際都市間姉妹結縁協定を締結して、両市の文化に学び、スポーツ交流をはじめ青少年相互派遣事業など一定の成果のもと、民間交流や行政間交流、さらには農業事業者や農業生産者間の交流等幅広い分野において、両国市民の理解と関心が深まっている。

2010年11月19日、大韓民国羅州市長と日本国倉吉市長は、羅州市役所において今後の国際交流事業について会談をした。

3年後の2013年に、国際都市間姉妹結縁協定締結から20周年を迎えるにあたり、羅州市と倉吉市は、両市間の相互理解と信頼を深めるため、次の事業の交流を進める。

- 羅州市が事業推進する旧黒住猪太郎家住宅補修事業について、倉吉市は瓦の提供について協力する
- 青少年ホームステイ交流事業を継続して実施する
- 2013年に羅州市・倉吉市姉妹結縁20周年式典は、倉吉市で開催し、記念事業については、具体的な協議を行うこととする
- 産業関係技術者、農業関係技術者等、各種技術者の相互交流の推進について協議する
- 両市の民間ニーズに合った交流を推進する

この宣言は、日本語、韓国語、両文を双方が2部作成し両市がそれぞれ1部を保管する。

2010年 11月 19日

日 本 国
鳥 取 県
倉 吉 市 長

石田耕太郎

大 韓 民 国
全 羅 南 道
羅 州 市 長

임성훈